むし探検

虫を見つけると、虫が好き な子の名前を呼んで教えに 行きます。 そのやりとりも楽しい ですよね!

戸外には子どもたちの興味を引く物がたくさん!! 最初は黒く動く何かに、「ん?」と険しい顔をしていたり、追いかけたりする姿がありました。

保育士から「アリ」「だんごむし」「ちょうちょ」と教えて もらい、オウム返ししながら手を伸ばしています。

容器に入れてもらった虫を観察したり、触ったり…

手に虫がつくと、「怖い」「痛い」と驚く姿も見られていましたが、日を追うごとに虫との距離も近くなっていますよ。

体験と共に、虫の居場所を予想したり、大きさに気付いたりするなど探索活動を通して様々な感覚が豊かになっています。次々と新しい発見を生み出す子ども達との時間を大切にしていきたいです。

